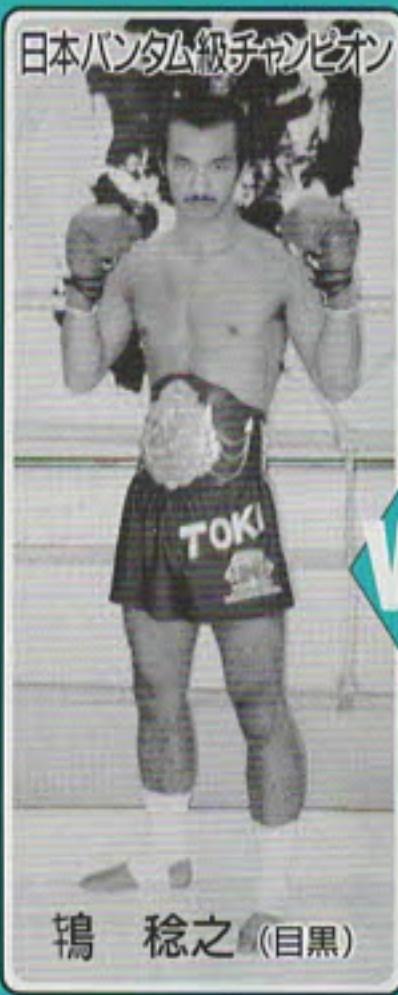
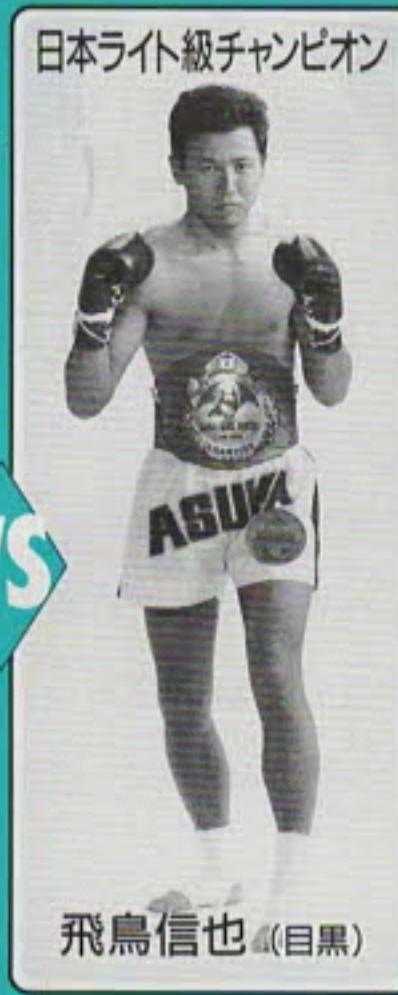


KICK BOXING



THE KING OF MARTIAL ARTS
激突

19

92

The most exciting sport in world



バンタム級5位
北海ひろし (目黒) VS フェザー級
大柴兼宏 (治政館)
以上6試合5回戦
他3回戦7試合

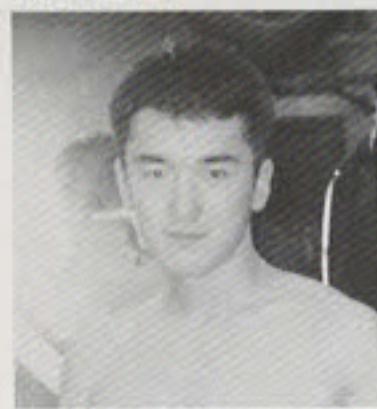
92年11月13日(FRI)
OPEN 5:00 START 5:30
後楽園ホール

お問い合わせ
後楽園ホール ☎ 03-3811-2111
チケットぴあ ☎ 03-5237-9999
(有)あやめ ☎ 03-5434-9558

前売券発売中
リングサイド￥10,000
指定席A￥5,000 B￥3,000
立見席￥2,000

〈5回戦〉

〈第9試合〉



契約57.5kg
日本バンタム級5位
北海ヒロシ(目黒)

HOKKAI HIROSHI
北海道出身 21才
4戦3勝1敗(3KO)

VS

契約57.5kg
日本フェザー級6位
大柴ひろし(治政館)

OHSHIBA HIROSHI
大分県出身 23才
7戦4勝3敗(2KO)



勝利者賞 提供・ダイエーコンサルタンツ様

ジムの後輩から後継者が出現することを願う、バンタム級チャンピオン鶴穂之。その期待に応えデビュー以来3連勝を続けていたのが、同級のホープ北海ひろした。しかしその北海も、3月の玉城博明戦でKO負け。今回は再スタートを期しての登場となる。

対する大柴(旧名:柴田)は、若い選手の多い治政館にあって、そろそろ中堅の域に。同門の船津や稲葉に続き、上を狙いたいところだ。

各階級で若返りが進む昨今、どちらの選手にとっても、チャンスを手元に引き寄せるための大変な試合となる。

「格闘技探検隊・荒井 勉」

〈第10試合〉



ライト級61.5kg
日本ライト級5位
アキラ高尾(目黒)

TAKAO AKIRA
埼玉県出身 28才
8戦5勝2敗1分(3KO)

VS

日本ライト級5位
井上哲(港山木)

INOUE TETSU
東京都出身 25才
8戦6勝2敗



勝利者賞 提供・ダイエーコンサルタンツ様

チャンピオンの飛鳥信也を筆頭に、楠真里、新妻聰と、ライト級に逸材を抱える目黒ジム。その中から、今回の記念興行にはアキラ高尾も久々に登場する。すでに年齢的にはベテランの域に達し、安定した試合運びを見せている高尾。そろそろ大きなステップ・アップを狙いたいところだ。

対する井上哲は、8戦6勝2敗という港山木ジムのホープ。9月にはベテランの田島を相手にヒジでTKO勝ちしており、この高尾戦でも勢いのあるファイトが見られるだろう。

ともに実力者であり、見応えのある試合が展開されそうだ。

「格闘技探検隊・荒井 勉」